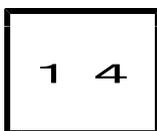


ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



文字と式 1・文字を使った式

2 文字を使った式の表し方(その2)

(1/4) ■ 商の表し方② ■

### (多項式)を含む除法

◇ 《(多項式)を含む除法》 **学力化** → /

#### ★解法の技術★

次の式を、÷の記号を使わないで書きなさい。

(1)  $(a + b) \div c$

(2)  $c \div (a + b)$

【考え方】 ( ) の処理のしかた

① ( ) は、そのまま **1つの文字** として使う。

( ) の中を書きかえてはいけないということです。

② ( ) は、乗数(かける数や文字)がないときは省略する。

[考える手順]

**1** 商は分数で表す

$$a \div b = a/b$$

**1** 商は分数で表す

[答 案]

(1)  $(a + b) \div c$

$$= \frac{a + b}{c}$$

◀ わる数を分母とする分数で表す

◀ 乗数がないので( )は省略する

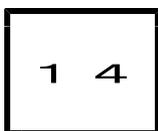
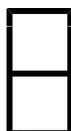
(2)  $c \div (a + b)$

$$= \frac{c}{a + b}$$

◀ わる数を分母とする分数で表す

◀ 乗数がないので( )は省略する

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



文字と式 1・文字を使った式

2 文字を使った式の表し方(その2)

(2/4) ■ 商の表し方② ■

◇ 《(多項式)を含む除法》 **学力化** → /

★理解のチェック★

次の式を、÷の記号を使わないで書きなさい。

- (1)  $(x + y) \div a$       (2)  $c \div (x + y)$       (3)  $(a + b) \div 2c$   
(4)  $-3a \div (x - y)$       (5)  $(a - b) \div 2(a + b)$   
(6)  $-2x(y + z) \div (a + b)$

[考える手順]

[答 案]

1 商は分数で表す

$$(1) (x + y) \div a \quad \leftarrow \text{わる数を分母とする分数で表す}$$
$$= \quad \leftarrow \text{乗数がないので( )は省略する}$$

1 商は分数で表す

$$(2) c \div (x + y) \quad \leftarrow \text{わる数を分母とする分数で表す}$$
$$= \quad \leftarrow \text{乗数がないので( )は省略する}$$

1 商は分数で表す

$$(3) (a + b) \div 2c \quad \leftarrow \text{わる数を分母とする分数で表す}$$
$$= \quad \leftarrow \text{乗数がないので( )は省略する}$$

1 商は分数で表す

$$(4) -3a \div (x - y) \quad \leftarrow \text{わる数を分母とする分数で表す}$$
$$= \quad \leftarrow \text{乗数がないので( )は省略する}$$

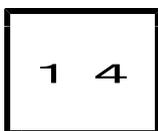
1 商は分数で表す

$$(5) (a - b) \div 2(a + b)$$
$$= \quad \leftarrow \text{分母の( )には乗数がある}$$

1 商は分数で表す

$$(6) -2x(y + z) \div (a + b)$$
$$= \quad \leftarrow \text{分子の( )には乗数がある}$$

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



文字と式 1・文字を使った式

2 文字を使った式の表し方(その2)

(3/4) ■ 商の表し方② ■

◇ 《(多項式)を含む除法》 **学力化** → / ,

★演習★【1】

次の式を、文字式の表し方にしたがって表しなさい。

(1)  $3x(a+b) \div cd$

(2)  $-2(x+y) \div abc$

(3)  $(a-b) \div (-7c)$

(4)  $-(x-y) \div (-xy)$

(5)  $a \div 7(b-c)$

(6)  $-3a \div 2(x+y)$

【考え方】 (多項式)を含む除法の注意点

全体の符号を決めてから、商を分数で表します。

商は、わる数を分母とする分数で表します。

(2)  $abc$ がわる数、(5)  $7(b-c)$ がわる数

乗数のない( )は省略します。

[答 案]

(1)  $3x(a+b) \div cd$

(2)  $-2(x+y) \div abc$

=

=

(3)  $(a-b) \div (-7c)$

(4)  $-(x-y) \div (-xy)$

=

=

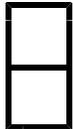
(5)  $a \div 7(b-c)$

(6)  $-3a \div 2(x+y)$

=

=

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。



文字と式 1・文字を使った式

2 文字を使った式の表し方(その2)

(4 / 4) ■ 商の表し方② ■

◇ 《(多項式)を含む除法》 **学力化** → / ,

★演習★【2】

次の式を、文字式の表し方にしたがって表しなさい。

(1)  $2y \div (x - y)$

(2)  $-ab \div (a - b)$

(3)  $-(a + b) \div 5(x - y)$

(4)  $x(y - z) \div (a - b)$

【考え方】(1), (2) では、分子と分母に同じ文字がありますが、一方が和で、一方が積の場合は、約分はできません。

約分ができるのは、分子、分母の両方が積の場合だけです。

[答 案]

(1)  $2y \div (x - y)$

(2)  $-ab \div (a - b)$

=

=

(3)  $-(a + b) \div 5(x - y)$

(4)  $x(y - z) \div (a - b)$

=

=